

学校だより

京都市立勸修中学校
平成28年1月6日

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=203807>

新しい年の「夢」に向かって日々の努力を

いよいよ新しい年がスタートしました。これからの3ヶ月間は、みんなにとって、一年間の締めくくりの大切な時期です。自分の『夢』に向かって、一日一日の努力の積み上げを大切にしたいと思います。

3年生は、これまで学習・生徒会活動・部活動にそしていろいろな行事にがんばり、先輩として1・2年生を引っ張ってきてくれましたが、今は自分の進路に向けてしっかりとがんばってほしいと思います。そして、3年生のみんなが、「この仲間と出会えて良かった。勸修中で学んで本当によかった。」と思えるような学年にしてくれることを願っています。

2年生・1年生にとっては、この3ヶ月間は、次の学年に向けて心身ともに成長するための大切な期間です。学習も部活動も、冬の寒さの中で毎日こつこつと努力を積み重ねることが、やがて来る春に大きな結果を出すことにつながるのです。2年生・1年生は、次の学年に向けて、毎日の学校生活と学習にしっかりと取り組んでほしいと思います。

PTAフェスティバル(壁新聞)

昨年12月12日(土)に、京都国際会議場で第18回京都市PTAフェスティバル「Let's get together! ～さあみなさん、一緒に!」をテーマに開催され、壁新聞コンクールには勸修中PTAの作品も参加しました。

勸修中学校の取組や地生連の行事等も紹介され、内容の充実した壁新聞に仕上がっています。



日	曜	1月の行事
6	水	PTA あいさつ運動 課題テスト・全校集会
7	木	課題テスト
8	金	学級・各種委員会
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	3年面接練習①
13	水	生活リズムキャンペーン(～15日)
14	木	服装見直し運動(～15日) 2年性教育(5限)職員会議
15	金	3年面接練習② 漢字検定
16	土	3年土曜学習
17	日	
18	月	避難訓練(6限) 3年面接練習③ PTA 役員会・運営委員会
19	火	新入生保護者説明会
20	水	3年テスト1週間前 ベル着運動(～26日)
21	木	3年性教育(5限) 育成合同作品展(～24日)
22	金	3年性教育(6限)英語検定
23	土	3年土曜学習
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	3年学年末考査①
28	木	3年学年末考査② 2年学年道徳
29	金	3年学年末考査③
30	土	
31	日	

「平成27年度 ふれあいトーク 勸修中」ご協力いただき、ありがとうございました

中学生とのトークを通して、中学生が現在どんなことを考え感じているのかを学ぶと共に、地域の子どもと大人との信頼関係を築くきっかけ作りとする、また、人と人が支え合う地域のつながりを広げていこうという目的のもと、11月13日(金)午後に地域・保護者の協力をいただき、「ふれあいトーク 勸修中」をおこないました。当初は「ひとつくり21世紀委員会」主催で開催しましたが、2年前よりPTA本部役員が中心となり勸修・小野地域生徒指導連絡協議会の協力をいただきながら運営をしています。

当日は、2年生190名と地域・保護者の約100名が30グループに分かれてふれあいトークをおこないました。最初はとても緊張していた生徒たちも、進行役のみなさんの巧みなリードに笑顔を取り戻し、トークに花を咲かせたグループがたくさんありました。終了後、生徒たちからは「地域の大人の方と話す機会はほとんど無かったので、緊張したけどこうやって話せて良かった」「また、機会があれば話したい」「地域の人と話せたのも良かったが、友達の違う一面を見ることができてよかった」等の感想が寄せられていました。また一方で、課題や助言等もいただきましたので、今後の取組に活かしていきたいと考えています。

◎裏面に「生徒・参加者アンケート」の抜粋を載せています。

◎生徒の感想より「2 年学年便りから抜粋」

- ・大人の方がすごくしゃべりやすくて、お母さんもこんな風に考えているのかな・・・と思いました。
- ・『今までで、一番恥ずかしかったこと』の話をしている時、とてもおもしろくて、一気に大人の方との距離が縮まったように思いました。
- ・とても、充実しました。『後悔しない方を選びなさい』と、言って頂きました。
- ・仕事をするのに、大切な事は『目配り・気配り・ 心配りです』と言われたことが印象的です。
- ・大人の方も、子供の頃、親がうるさいと思っていた。でも、子供を産んで親の大変さがわかって感謝の気持ちを伝えたいとおっしゃってたのが印象に残ってます。
- ・戦争の事は、今まで一度も聞いたことがなかったので、驚きました。
- ・自分のことばかりでなく、親・友達・周りの人の気持ちを考えて、行動しようと思いました。
- ・努力すればするほど、自分に自信が持てて、たくさんいい事があると教えてもらったので、全力で努力したいと思った。
- ・山科の昔の事がわかって良かった。・山科の歴史なども聞けて良かった。
- ・将来色々な事で悩むこともあるかもしれない事を聞けて良かったです。・
- ・専門的な話や雑学的な話をいっぱいして頂けた。
- ・あまり意見が言えませんでした。もっと話せたらよかったと思った。
- ・また、校外で地域の方と出会えたら、あいさつしたいなと思った。
- ・これから、大人になっていく上で、ということが大切なのかわかった。
- ・もっと話したかったです。また、このような機会を作って欲しい。
- ・僕の考えと大人の人の考えは、全く違うなと思いました。僕ももっと色々な経験を積んでいきたいと思います。
- ・緊張しましたが、友達のお母さんだったりして、自分の思っている事を、堂々と話せた。
- ・80歳以上の方もおられて、今と違った色々な話を聞くことが出来ました。
- ・私は、人と話すのがあまり得意ではありませんが、自分達が悩んでいることを相談できたし、気持ちがすっきりした。
- ・親以外の大人の方と、こんなにしゃべることがなかったので、良い経験になりました。

◎参加者アンケートより

- ・山科の歴史に関心のある子が多かった。
- ・中学生の考えていることが聴けてとても楽しかったです。また来年も参加したい。今回で3回目です。とても素直な子たちで、楽しかった。
- ・気持ちよくトークできた。もっと話し合いたかったなあというのが率直な感想です。自由トークの時間があってもよかった。
- ・初めての参加でした。素直な子供さんでした。孫よりも小さい子供さんにお話しするのは大変でしたが、時間が足りないくらいお話ははずみました。
- ・「今の子どもは……」とかよく聞きますが、そんなことはなく素直な子が多いと思いました。今の子の方が自分が中学生だった時よりずっと素直だと思う。
- ・とても好感がもてる子供たちでした。しかし、この場で何か話をしようという気持ちは持っていないように感じました。大人の言葉をしっかり聞いている姿勢は、嬉しく思いました。
- ・最初に生徒会の子達がゲームをしてくれた事で少し和んで話がしやすくなった。初めての参加でしたが、なかなか難しい質問も多く、言葉に詰まりそうでした。
- ・中学生の子供たちと話す機会がないので、今回参加させていただいてとても楽しかったです。
- ・最初はお互い距離がありました。子供たちがリードしてくれ和んだ場になったと思う。子どもたちは仲良くて楽しそうでした。素直な子供達ですね。
- ・子供が司会をしてくれた事で雰囲気やわらかかった。年々取組が定着していることを肌で感じられた。アイスブレイキングを見て子どもたちがもっと主役になるトークをやっていける可能性を感じた。
- ・親に言われて納得する(嬉しい)言葉に「認めてもらえた時」だそうです。夢が見つけれずに悩んでいる子がいたけれど、親や大人は、今すぐ夢を見つけろと強制しない方がいいと学習しました。
- ・中学生は一番色々な事を知ったり感じたりする時期なので、この時こそ大人と話をすることはとても意味にあることだと思います。
- ・中学生が感じている大人への思いとかが聞けて良かったと思います。
- ・普段自分の子ども以外とあまり話す機会がないので、いろいろな子供たちの意見が聞けて良かったです。
- ・同じ地域の中でも顔や名前が分からないという状況をとても感じていたので、地域の大人と子供が話をできる機会はとても大切だと実感しました。
- ・中学生だけでなく、小学生からこのような機会があれば、年を重ねるごとに自分の意見を言えるようになってるのではないかな。
- ・地域づくりは人と人の話せる場が必要で、一方通行ではない会話の大切さを感じました。
- ・さりげなく地域と子供たちがふれあうこのような機会が増えていくことは重要だと思う。
- ・3回目ですが、年々楽しく。集合時間は早すぎて、トーク時間は短すぎかな。
- ・ふれあう機会の重要性を痛感した。どこかで力になればいいなと思いました。